

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場取引所 名

上場会社名 東海エレクトロニクス株式会社

コード番号 8071 URL <http://www.tokai-ele.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大倉 慎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 森田 誠

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日

TEL 052-261-3211

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

平成25年11月29日

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
26年3月期第2四半期	19,143	△3.6	429	5.6	447	11.1	224	—
25年3月期第2四半期	19,865	14.1	406	13.1	402	18.6	△81	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 330百万円 (—％) 25年3月期第2四半期 △195百万円 (—％)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	20.93	20.71
25年3月期第2四半期	△7.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
26年3月期第2四半期	17,873	10,292	57.4
25年3月期	16,912	10,036	59.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 10,253百万円 25年3月期 10,002百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	42,000	9.3	1,000	45.4	1,020	40.1	600	487.5	55.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
 - ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	11,801,316 株	25年3月期	11,801,316 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,051,575 株	25年3月期	1,075,922 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	10,737,382 株	25年3月期2Q	10,724,047 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策などの効果が発現する中、円安、株高に加え企業収益や個人消費が持ち直してきており、景気回復の動きが確かなものとなることが期待されつつあります。

このような経済環境のもと、当社グループは2011年度を初年度とする中期経営計画(Business Revolution 2013 : BR13)の最終年度を迎え、営業活動の「選択と集中」を継続し、「お客様と共に歩むエレクトロニクスの技術商社」として、ますますグローバル化が進む事業環境の中で、お客様目線に立ち、付加価値の高い提案営業を積極的に展開しております。また、海外事業の拡大に伴い新たに海外営業本部を新設し、国内外一体となった営業推進体制のもと自動車関連ビジネスへの取り組みを一層強化しております。

また、マーケティング本部を設立し、マーケティング活動のより一層の強化を図り、医療、エネルギーの新分野に対しても積極的に市場開拓を推進しております。

当社グループの業績における自動車分野向けビジネスについては、海外では北米での自動車生産の増加に加え、中華圏での車載用電子部品の現地調達化により堅調に推移しているものの、国内では前年同期にお客様によるBCP対応に伴う在庫積み上げなどにより一時的な増加要因があったため、前年同期を下回る結果となりました。情報通信分野向けビジネスについては、中華圏における実装ビジネスの減少に加え欧州市況の冷え込みの影響などにより前年同期を下回る結果となりました。また、FA・工作機械分野向けビジネスについては、中国景気の減退の影響などにより引続き伸び悩んでおります。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は191億4千3百万円（前年同期比3.6%減）となりましたが、利益面では利益率の改善により営業利益4億2千9百万円（前年同期比5.6%増）、経常利益4億4千7百万円（前年同期比11.1%増）、四半期純利益2億2千4百万円（前年同期は8千1百万円の四半期純損失）となりました。

(2)財政状態に関する説明

①資産・負債・純資産の状況 (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は178億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億6千万円の増加となりました。主な要因は、有形固定資産が減価償却費の計上及び売却などにより9千万円減少したものの、現金及び預金が3億5千万円、売上債権が6億8千4百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は75億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ7億4百万円の増加となりました。主な要因は、仕入債務が6億3千万円、未払法人税等が1億4千9百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は102億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億5千5百万円の増加となりました。これは減少要因として、配当金の支払8千5百万円があったものの、増加要因として、四半期純利益2億2千4百万円の計上に加え、為替換算調整勘定が6千6百万円、その他有価証券評価差額金が3千9百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ3億5千万円増加し、13億9千9百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、減少要因として売上債権の増加6億2千5百万円などがありましたが、増加要因として、税金等調整前四半期純利益4億4千7百万円の計上、仕入債務の増加5億8千7百万円などがあり、取得した資金は3億8千8百万円(前年同四半期は3億1千7百万円の取得)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得 2 千 2 百万円、投資有価証券の取得 8 百万円などの支出がありましたが、有形固定資産の売却による収入 5 千 4 百万円などがあり、2 千 4 百万円の収入(前年同四半期は 6 千 7 百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額などにより、8 千 5 百万円の支出(前年同四半期は 8 千 6 百万円の支出)となりました。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年4月26日公表の通期の業績予想に変更はありません。
今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,048,996	1,399,330
受取手形及び売掛金	8,874,730	9,559,607
たな卸資産	2,491,414	2,549,190
その他	267,952	253,970
流動資産合計	12,683,094	13,762,099
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,039,729	2,004,343
その他(純額)	1,091,997	1,037,297
有形固定資産合計	3,131,727	3,041,641
無形固定資産	156,603	135,698
投資その他の資産		
投資有価証券	510,731	581,238
その他	430,763	352,840
投資その他の資産合計	941,494	934,079
固定資産合計	4,229,825	4,111,418
資産合計	16,912,919	17,873,517
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,860,420	6,490,713
未払法人税等	38,472	187,732
賞与引当金	146,285	173,923
役員賞与引当金	86,920	45,390
その他	291,808	238,526
流動負債合計	6,423,906	7,136,286
固定負債		
退職給付引当金	370,475	364,098
その他	81,631	80,586
固定負債合計	452,106	444,685
負債合計	6,876,012	7,580,971

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,075,396	3,075,396
資本剰余金	2,511,009	2,511,009
利益剰余金	5,733,716	5,870,135
自己株式	△423,493	△413,945
株主資本合計	10,896,628	11,042,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151,253	190,268
土地再評価差額金	△757,663	△757,663
為替換算調整勘定	△287,979	△221,624
その他の包括利益累計額合計	△894,389	△789,019
新株予約権	34,668	38,970
純資産合計	10,036,907	10,292,545
負債純資産合計	16,912,919	17,873,517

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	19,865,031	19,143,814
売上原価	17,640,791	16,860,729
売上総利益	2,224,240	2,283,084
販売費及び一般管理費	1,817,626	1,853,531
営業利益	406,613	429,553
営業外収益		
受取利息	304	470
受取配当金	5,227	5,792
仕入割引	6,218	6,606
その他	3,310	10,114
営業外収益合計	15,061	22,984
営業外費用		
支払利息	1,433	273
売上債権売却損	967	24
為替差損	16,613	4,694
その他	3	43
営業外費用合計	19,018	5,035
経常利益	402,656	447,501
特別利益		
移転補償金	1,230	—
特別利益合計	1,230	—
特別損失		
投資有価証券評価損	16,613	—
厚生年金基金脱退一時金	485,210	—
特別損失合計	501,824	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△97,937	447,501
法人税、住民税及び事業税	184,033	185,294
法人税等調整額	△200,074	37,426
法人税等合計	△16,041	222,721
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△81,895	224,779
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△81,895	224,779

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△81,895	224,779
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,203	39,014
為替換算調整勘定	△74,309	66,354
その他の包括利益合計	△113,512	105,369
四半期包括利益	△195,407	330,149
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△195,407	330,149
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△97,937	447,501
減価償却費	71,742	72,125
投資有価証券評価損	16,613	—
厚生年金基金脱退一時金	485,210	—
移転補償金	△1,230	—
受取利息及び受取配当金	△11,750	△12,869
支払利息	1,433	273
売上債権の増減額(△は増加)	△53,305	△625,357
たな卸資産の増減額(△は増加)	△162,236	△30,916
仕入債務の増減額(△は減少)	109,101	587,580
その他	△25,473	△99,307
小計	332,167	339,030
利息及び配当金の受取額	11,750	12,869
利息の支払額	△1,433	△273
法人税等の支払額	△40,357	△32,923
法人税等の還付額	15,619	70,083
営業活動によるキャッシュ・フロー	317,745	388,785
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30,424	△22,546
有形固定資産の売却による収入	—	54,047
無形固定資産の取得による支出	△24,406	△2,007
投資有価証券の取得による支出	△3,801	△8,837
その他	△8,629	3,781
投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,261	24,438
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△294	△292
ストックオプションの行使による収入	3	25
配当金の支払額	△85,711	△85,675
財務活動によるキャッシュ・フロー	△86,002	△85,942
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,568	23,052
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	138,912	350,333
現金及び現金同等物の期首残高	980,442	1,048,996
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,119,355	1,399,330

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					
	デバイス・ソリューション 関東・甲信越 カンパニー	デバイス・ソリューション 中部・関西第1 カンパニー	デバイス・ソリューション 中部・関西第2 カンパニー	オーバーシーズ・ソリューション カンパニー	システム・ソリューション カンパニー	計
売上高						
外部顧客への売上高	2,957,725	5,915,647	4,959,763	5,037,874	994,020	19,865,031
セグメント間の内部 売上高又は振替高	774,774	73,231	218	85,540	66,113	999,878
計	3,732,499	5,988,878	4,959,982	5,123,415	1,060,134	20,864,910
セグメント利益	166,554	217,727	245,050	92,702	48,530	770,565

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	770,565
セグメント間取引消去	△299
全社費用(注)	△363,652
四半期連結損益計算書の営業利益	406,613

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	デバイス・ソリューション 関東・甲信越 カンパニー	デバイス・ソリューション 中部・関西第 1カンパニー	デバイス・ソリューション 中部・関西第 2カンパニー	オーバーシ ーズ・ソリ ューション カンパニー	システム・ソ リューション カンパニー	計
売上高						
外部顧客への売上高	2,241,899	5,652,649	4,673,694	5,649,025	926,544	19,143,814
セグメント間の内部 売上高又は振替高	895,024	213,374	192	97,572	30,526	1,236,688
計	3,136,923	5,866,023	4,673,886	5,746,598	957,070	20,380,503
セグメント利益	201,697	177,563	299,859	46,533	52,343	777,998

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	777,998
セグメント間取引消去	△15,074
全社費用(注)	△333,370
四半期連結損益計算書の営業利益	429,553

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、営業体制の強化を目的とした組織変更に伴い、報告セグメントの一部を変更しております。従来の報告セグメントでは、「デバイス・ソリューション中部・関西第1/第2カンパニー」の1区分としておりましたが、「デバイス・ソリューション中部・関西第1カンパニー」、「デバイス・ソリューション中部・関西第2カンパニー」の2区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当該組織変更後のセグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

以上